

共同研究室

1988年度第5回研究会（10月7日）

- ▶テーマ 英国社会主義思想の近況
報告者 小檜山政克氏

1988年度第6回研究会（11月4日）

- ▶テーマ ゲール語の言語政策の現状
報告者 芝田征二氏

1988年度第7回研究会（11月18日）

- ▶テーマ アメリカ鉄鋼業一瞥
報告者 甲賀光秀氏

1988年度第8回研究会（12月2日）

- ▶テーマ 利潤率低下法則における「外観上の矛盾」について
報告者 増田和夫氏
- ▶テーマ 経済変動と銀行行動
報告者 磯部智也氏

1988年度第9回研究会（1989年1月31日）

- ▶テーマ 国際通貨ドルが不換であることの意味——従来の諸学説の検討——
報告者 野村俊郎氏
- ▶テーマ 戦後日本貿易の再編——輸出入の数量分析をつうじて——
報告者 茶谷淳一氏

本年度（1988年4月以降89年3月迄）会員が本誌以外に発表した業績はつぎのごとくである。

浅田 和史

「『構造調整』下の地方財政対策」

『現代日本財政論』所収 ミネルヴァ書房 1988年6月

芦田 文夫

「ベレストロイカと『経済的メカニズム』論」

〈社会主義経済研究〉第12号 1989年3月

阿部 顕三

“Public Production and the Incidence of a Corporate Income Tax”

〈Economic Studies Quarterly〉 Vol. 39, No. 3 1988年

“Anatomy of Tax Incidence in the Initially Distorted Economy
of Variable Returns to Scale”

〈Journal of Public Economics〉 Vol. 37, No. 1 1988年

“A Public Input as a Determinant of Trade”

〈Discussion Paper〉 No. 3, Ritsumeikan Univ. 1988年

“Tariff Reform in a Public Good Economy”

〈Discussion Paper〉 No. 4, Ritsumeikan Univ. 1988年

“The Welfare Effects of International Tax Harmonization”

〈Discussion Paper〉 No. 12, Tezukayama Univ. 1988年

岩田 勝雄

『国際経済の基礎理論』

法律文化社 1988年4月

「通商白書を読んで」

〈中小商工業研究〉第16号 1988年9月

「京都企業の国際化」

〈京都地域研究〉第4号 立命館大学人文科学研究所 1988年11月

大西 広

「ジョン・スチュアート・ミル『自由論』」

〈経済科学通信〉第57号 基礎経済科学研究所 1988年10月

「日本航空工業の技術発展とF S X摩擦」

〈経済〉No. 295 新日本出版社 1988年11月

〔共著〕『生活革命の旗手たち——生協組合員のライフ・スタイル』

かもがわ出版 1988年11月

奥地 正

“Development of Forestry Production and Forestry Labour”;

Roicho Handa, Forest Policy in Japan Nippon Ringyō Chōsakai 1988年2月

- 〔共編著〕『80年代日本の危機の構造・上』 法律文化社 1988年11月
- 角田 修一
「現代日本の生活様式とその矛盾」『現代日本経済論』第8章 青木書店 1988年4月
「構造転換と国民生活」 〈経済〉No. 292 新日本出版社 1988年8月
- 川崎 誠一
“Trends in Non-Wage Labour Costs and Thier Effects on Employment”
EC 1988年
“Payroll Taxes and Factor Demand”
〈Research in Labor Economics〉Vol. 9 1988年
- 後藤 靖
〔共著〕『近代日本社会と天皇制』 柏書房 1988年6月
- 小檜山政克
「欧州マルクシストとの対話」 〈大塚会会報〉No. 13 1988年12月
- 芝田 征二
“The position of the welsh in Wales”
〈名古屋学院大学外国語教育紀要〉No. 18 1988年4月
“India and its language policy”
〈鳴門教育大学研究紀要（人文・社会科学編）〉第3巻 1988年4月
“The Inquiry Approach for In-Service Teachers”
〈鳴門教育大学英語教育学会紀要〉 1988年4月
「国際共通語としての英語を学ぶ」 〈Active English〉No. 52 1988年9月
〔分担訳〕『英国を知る辞典』（V～Z） 研究社 1988年10月
“Rhetoric : change from the power of speech to of reason”
〈外国文学研究〉No. 83 立命館大学 1988年11月
「フィリピンの英語」 『国際語としての英語』所収 くろしお出版 1989年3月
- 鈴木 登
【入門講座 近代経済学（上）近代経済学の考え方】 中央経済社 1988年11月
- 高内 俊一
〔鼎談〕「長寿時代の経済的進路を考える」
〈経済〉No. 293 新日本出版社 1988年9月
〔編著〕『80年代日本の危機の構造』（上），（下） 法律文化社 1988年11月

- 〔書評〕「工藤晃著『帝国主義の新しい展開』」
 〈経済〉No. 297 新日本出版社 1989年1月
- 辻井 榮滋
 〔エッセー〕「オークランド・リポート ジャック・ロンドンへの旅①」
 〈醸界春秋〉1988年11月
 「J. London, *Martin Eden* をめぐる諸問題 1」
 〈外国文学研究〉No. 83 立命館大学 1988年11月
 〔エッセー〕「オークランド・リポート ジャック・ロンドンへの旅②」
 〈醸界春秋〉1989年1月
 「J. London, *Martin Eden* をめぐる諸問題 2」
 〈外国文学研究〉No. 84 立命館大学 1989年2月
 「J. London, *Martin Eden* をめぐる諸問題 3」
 〈外国文学研究〉No. 85 立命館大学 1989年3月
- 西口 清勝
 「NICS (NIES) とはなにか」 〈経済〉No. 294 新日本出版社 1988年10月
 「南北問題と経済発展」
 吉信 肅編『世界経済論の現代的課題』所収 同文館 1989年3月
- 平田 純一
 「マクロ四半期計量経済モデルによるシミュレーション分析」
 『日中リンクモデル(Ⅰ)』 アジア経済研究所 1988年6月
- 藤岡 惇
 「経済の軍事化」 〈経済〉No. 288 新日本出版社 1988年4月
 「人種差別解消の途」
 『差別と人権問題の正しい認識のためにVI』 熊本商科大学 1988年6月
 〔書評〕「上田秋助『アディオス・ミ・サントドミンゴ』」
 〈経済科学通信〉No. 56 基礎経済科学研究所 1988年6月
 「アメリカ資本主義と軍拡」
 〈経済理論学会年報〉第25集 経済理論学会 1988年7月
 「一般教育特講『軍縮と平和』を担当して」
 〈一般教育研究〉No. 24 立命館大学 1988年10月
 〔翻訳〕経済優先度評議会『SDI——スターウォーズの経済学』

ミネルヴァ書房 1989年1月

松川 周二

【入門講座 近代経済学（下）近代経済学の基礎】 中央経済社 1988年12月

水田 勝博

「ボクシング競技者のフィットネス・スコアについて」

「ボクシング競技者の心理的特性について」

〈スポーツ科学研究〉No. II 第11報 財団法人日本体育協会 1988年5月

「アマチュアボクシングの試合前検診方法とその競技に関する研究——主としてアンケート調査及び採尿結果からの検討——」 〈臨床スポーツ医学研究〉 1988年6月

「中年男子ランナー血液性状への長距離ランニングの影響について」

〈体力科学〉 Vol. 37, No. 6, 1988年12月

三好 正巳

「現代資本主義の危機と労働『改革』」

〔編著〕『現代日本の労働政策』（増補版）所収 青木書店 1988年3月

若林 洋夫

“The Development of Economic Policy and the Industrial Economy in Post-War Japan”

〈Centre for Urban and Regional Development Studies,

Discussion Paper〉 No. 89 University of Newcastle upon Tyne 1988年3月